2026 年度 Daigas グループ経営計画

2026 年 3 月 13 日
大阪ガス株式会社

１．2026 年度の重点課題

国際情勢によるエネルギー資源の需給バランスの不安定化など、先行き不透明な事業環境が続きますが、Daigas グループ全体で、エネルギーやサービスの安定供給に最大限努めつつ、将来に亘って持続的で力強い成長を実現するための取り組みを進めてまいります。

中期経営計画 2026 の最終年度として、重点戦略「3 つの約束」(「ミライ価値の共創」、「従業員の輝き向上」、「経営基盤の進化」)の取り組みを、国内エネルギー事業、海外エネルギー事業、ライフ＆ビジネス ソリューション事業のそれぞれの事業領域において着実に推進してまいります。

２．収支計画

2026 年度の、連結売上高は 2 兆 700 億円、営業利益は 1,500 億円、経常利益は 1,900 億円、親会社株主に帰属する当期純利益は 1,450 億円を計画しています。

	グループ連結		
	2025 年度 見込み（億円）	2026 年度 計画（億円）	増減率 （%）
売上高	20,500	20,700	＋1.0
営業利益	1,600	1,500	▲6.3
経常利益	1,860 (1,690)	1,900 (1,830)	＋2.2 (+8.3)
親会社株主に帰属する当期純利益	1,420 (1,295)	1,450 (1,400)	＋2.1 (+8.1)
ＥＢＩＴＤＡ	3,210 (3,040)	3,370 (3,300)	＋5.0 (+8.6)
ＲＯＩＣ	5.7% (5.2%)	5.4% (5.2%)	---
ＲＯＥ	8.4% (7.6%)	8.3% (8.0%)	---

（　）内はタイムラグ※1 差損益を除く数値

2026 年度のセグメント利益の計画は以下の通りです。

		セグメント利益		
		2025 年度 見込み（億円）	2026 年度 計画（億円）	増減率 （%）
国内エネルギー		755 (585)	555 (485)	▲26.5 (▲17.1)
	内、電力	260 (230)	105 (95)	▲59.6 (▲58.7)
海外エネルギー		740	855	＋15.5
ライフ＆ビジネス ソリューション		340	405	＋19.1
調整		5	5	---
セグメント利益合計		1,840 (1,670)	1,820 (1,750)	▲1.1 (+4.8)

（　）内はタイムラグ※1 差損益を除く数値

※1：原料価格及び燃料価格の変動が、原料費調整制度及び燃料費調整制度に基づく販売単価に反映されるまでには一定の時間差があるため、一時的な増減益要因となります。

＜2026 年度の前提＞

原油価格(全日本ＣＩＦ価格)65 ドル/バレル、為替レート 155 円/ドル

３．ガス販売量・電力販売量計画

2026 年度は、大阪ガス連結のガス販売量で 6,692 百万ｍ^3(2025 年度見込比 1.4%増)、電力販売量で 20,932 百万 kWh(2025 年度見込比 26.1%増)を計画しています。

【国内ガス販売量(連結)】　45MJ/㎥換算

	家　庭　用	1,704 百万㎥　(＋2.1%)
	業　務　用　等	4,988 百万㎥　(＋1.2%)
	ガ ス 販 売 量 合 計	6,692 百万㎥　(＋1.4%)

【国内電力販売量(連結)】

合計	20,932 百万 kWh(＋26.1%)

（　）内は 2025 年度見込からの増減率

４．投資計画

2026 年度は、連結で 3,200 億円の投資を計画しています。

		投資額
品質向上投資		770 億円
	国内エネルギー	520 億円
	海外エネルギー	1,160 億円
	ライフ＆ビジネス　ソリューション	750 億円
成長投資		2,430 億円
投　資　額　合　計		3,200 億円

以　上